



【観光客は値切るのをゲーム感覚で楽しみながらのショッピングである】

バンコクの観光ガイドブックには必ず掲載される場所がバンコク・シーロム地区にあるハッポンストリート。
通りの屋台で売られるのは、土産物とブランド製品のまがい物が中心である。
通りの両側は常設の店があり、その中にはゴーゴーバーもあり、入口のカーテン越しに、ステージ上で腰をくねらせる女性も見える。
とにかく雑多、タイ人のエネルギーを肌で感じながらリラックスできる場所でもあり、バンコクのなかでも大好きな場所の一つである。

今回、夕方前の時間にここに来た。
そこは、店舗の屋台作りの真最中。
天井まで組み上げるのだから大がかりな共同作業である。
そこで、近くの店で 2 時間のタイ式マッサージを受けながら開店時間を待つことにした。
終わって店を出るとすっかり暗くなっていて、出かけると、そこは全く別世界、もうこの調子の賑わいである。

この閉店時間は、多分深夜 2 時頃。
そしたら、今度は店舗の解体撤去、儲けた人も、売れなかった人も一緒になった共同作業となる。
そして帰宅し、いつかのやすらぎの後、午後からはまた、屋台の準備が始まる。
こんなちっぽけな商売、でも皆、精一杯生きている。
頑張れハッポン人！！